

# 防犯啓発事業

[583]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0101	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	防犯意識の高揚	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<p>防犯教室等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児対象：保育園、児童館で実施する交通安全教室と併せて実施。</li> <li>・小学生対象：新1年生を対象に連れ去り防止教室を実施(市内全9校)。</li> <li>・高齢者対象：交通安全教室と併せて実施。</li> </ul> <p>防犯キャンペーンの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭キャンペーン(駅周辺等)を市・警察署が共同実施。</li> <li>・市民祭会場で「防犯コーナー」を設置し、防犯啓発を行う。</li> <li>・広報等による防犯意識の啓発(車上・住宅侵入盗など)</li> </ul> <p>安全安心メール配信による情報の共有化。</p> <p>尾張旭市地域安全推進協議会に負担金を支払い、協議会と共に防犯啓発事業を実施。(防犯講話、防犯教室)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・多くの市民が防犯教室・キャンペーンに参加し、防犯意識が高まっている。  
・防犯意識が高まり、防犯対策を実践している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 防犯教室、キャンペーン等の開催回数	回	55	63	45	63	
	B						
成果指標	C 防犯教室、キャンペーン等の参加(啓発)人数	人	4,442	5,328	4,300	2,314	
	D						
事業費 計			529	528	519	514	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	529	528	519	514

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 昨年度実績と比較して延べ3,000人程度の減少。</p> <p>(原因) コロナ感染防止対策のため、活動団体が参加する啓発事業を自粛したことにより活動人数が大幅に減少した。</p>
--------	--	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
<p>コロナ禍による影響で啓発活動を自粛したため減少した。</p>			

# 地域防犯パトロール支援事業

[585]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0201	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	地域ぐるみでの防犯体制の充実	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民(地域住民) 自治会、町内会	手段(事務事業の内容、やり方、手順)  <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会・町内会等を対象に、防犯パトロールの実施を促す。</li> <li>実施団体に対しては、必要な物品等(反射材付ベスト、腕章、青色警告棒など)を提供する。</li> <li>防犯パトロール隊連絡会を開催(6月・11月)し、各部隊の活動内容を共有するなど連絡会の充実を図る。</li> <li>青色パトロール隊出発式(8月1日)、年末特別警戒出発式(12月1日)に併せ、警察署と防犯啓発活動を実施する。</li> <li>青色防犯パトロール活動費に対し補助金を交付。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	自治会、町内会に対して防犯パトロールの実施を促すことで、犯罪が抑止されるとともに、地域住民の防犯に対する意識が高揚している。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 防犯パトロール隊活動数	件	53	53	60	60
	B パトロール隊に交付した補助金額	円		350,000	390,000	330,000
成果指標	C 防犯パトロール活動日数	日		2,170	2,170	1,746
	D					
事業費 計			678	539	684	543
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		678	539	684

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり	(状況) 昨年度実績と比べて延べ活動日数が424日減少した。 (原因) コロナ感染防止対策の影響で、地域による防犯パトロール活動が自粛傾向であったため。
	【成果指標の状況】 低下	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	補助事業の定着化を図るとともに、支援内容の検証を進めます。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
パトロール隊の存続が課題である団体が多いが、R2年度は活動を自粛する団体が多かったため、「散歩しながら防犯」の活動実施には至らなかった。			

# かけこみ110番の家事業

[586]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0202	実施計画
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	地域ぐるみでの防犯体制の充実	担当	市民生活部 市民活動課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけこみ110番の家」と表示された照明灯を門・玄関等の道路から見える場所に設置することで、夜間の犯罪抑止を図る。</li> <li>また、「かけこみ110番の家」と表示されたプレートも門・玄関等の道路から見える場所に設置し、児童や女性などが犯罪に遭わないよう犯罪抑止を図る。</li> <li>・新規登録または継続の有無など小学校の協力を得ながら状況把握調査を行う。</li> <li>・登録件数 H30 753件、R1 754件</li> <li>・広報、HPなどで、かけこみ110番の周知、地元への協力依頼を行うなど、防犯対策の必要な啓発を行い、防犯活動に努める。</li> <li>・かけこみやすい市内の店舗に登録の協力を呼びかける。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
犯罪の抑止が図られ、市民の安心感が増している。 照明灯設置により、危険箇所が減少している。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 新規設置箇所数	箇所	18	1	18	2
	B					
成果指標	C かけこみ110番の家設置箇所数	箇所	81.2	754	789	756
	D					
事業費 計			79	99	27	14
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	79	99	27

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 新規設置の依頼については1件増加。 (原因) 各小学校に当事業の周知や継続確認を依頼しており、作業にかかる負担が大きいため新規登録は増加傾向にない。事業の充実を図るため、事務等の方法について見直し要検討。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	地元店舗等に対する協力依頼を行います。		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
2校区からの2か所新規事業所の登録が完了した。			

# 青少年街頭相談事業

[589]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0301	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	青少年の非行防止対策の推進	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	青少年、保護者	少年センターの主任育成員1人、校区育成員(中学校区各1人、計3人)、街頭相談員3人が市内を日常的、或いは定期的(月~金9:00~16:30、土13:00~20:15)に巡回し、登下校中の児童・生徒の見守り、不審者情報に基づく巡回、自転車危険運転や公園等に集まっている青少年に声をかける。 また、地域協力員(各種団体の構成員や役員によって形成されている「尾張旭市青少年健全育成推進会議」の委員全員を市長が委嘱)と、連携し青少年への声をかける。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

少年センター職員及び地域協力員が連携し、青少年へ声かけ等を行い、青少年の非行防止と健全育成を推進し、街頭相談件数が減少している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 街頭相談実施回数(日数)	日	287	281	290	285
	B 非行防止パトロールの実施回数	回	22	18	16	0
成果指標	C 少年センターによる街頭相談件数(延人数)	人	262	250	200	230
	D					
事業費 計			3,188	3,247	696	582
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	3,188	3,247	696

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標「少年センターによる街頭相談件数」の実績は、R1に比べR2は20件減少している。 (原因) スマホを使用しながらの自転車危険運転は増加したが、喫煙や自転車二人乗りに関する街頭相談件数が減少していることが要因と考えられる。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 青少年悩みごと相談事業

[590]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0302	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	青少年の非行防止対策の推進	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	青少年、保護者	<p>少年センター電話相談員3人が、困ったこと、いじめ、学校や家庭での悩みや不安に関する相談に応じ、相談者に助言や支援を行う。</p> <p>相談日 月～金 9:00～17:00 第2・第4土曜日 9:00～16:30(祝日は除く。)</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>【参考】</p> <p>少年センター街頭相談員3人は、市内を日常的(月～金 9:00～16:30 土曜日 13:00～20:15)に巡回し、登下校中の児童・生徒の見守り、不審者情報に基づく巡回、自転車危険運転や公園等に集まっている青少年に声かけを行う。</p>
	悩みや不安を抱える青少年やその保護者の相談に応じることで、相談者の悩みが緩和、解決されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 相談件数	件	83	142	150	155	
	B						
成果指標	C 相談事業に対する満足度	%	92	78	80	85	
	D						
事業費 計			121	120	139	120	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	121	120	139	120

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 成果指標「相談事業に対する満足度」の実績は、R1に比べR2は7ポイント上昇している。</p> <p>(原因) 電話相談員が相談者の気持ちに寄り添いながら、丁寧に対応していることが要因と考えられる。</p>
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0303	実施計画
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	青少年の非行防止対策の推進	担当	市民生活部 市民活動課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	青少年、保護者 青少年健全育成推進会議(市民団体)	青少年の健全育成活動を行う市民団体と市が連携してあいさつ運動、非行防止パトロール・キャンペーン、推進大会などを実施し、青少年健全育成の重要性を市民に訴える また、青少年健全育成推進会議では平成22年度から「中学生サマーフェスティバル」を開催、平成28年度からは、開催時期と内容を変更し、「中学生フェスティバル」とし、音楽やダンスを通じて、中学生同士が交流する事業を展開している。 尾張旭市青少年健全育成推進会議) 構成員 410人(令和3年3月31日現在) 支部 3支部(旭中校区・東中校区・西中校区) 事業 ・非行防止パトロール 新型コロナ対策のため中止 ・非行防止キャンペーン 新型コロナ対策のため中止 ・青少年健全育成推進大会 新型コロナ対策のため中止 ・各小中学校でのあいさつ運動
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	あいさつ運動や非行防止キャンペーンなど継続した啓発活動により、青少年の健全育成、非行防止に関する環境が醸成され、地域が一体となって取り組むという市民の意識が向上している。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A 非行防止パトロールなどの実施回数	回	22	18	16	0
	B 啓発資材の数量	個	4,820	3,410	4,500	0
成果指標	C 青少年健全育成に地域の取り組みが必要と思う市民の割合	%	92.0	91.0	90	91
	D					
事業費 計			1,351	1,231	1,358	1,254
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	1,351	1,231	1,358

R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標「青少年健全育成に地域の取り組みが必要と思う市民の割合」の実績は、H30よりR1は1.0ポイント低下しているが高い結果となっている。 (原因) 「『あさひの子』地域みんなで育てましょう」を合言葉に、家庭・学校・地域が一体となった地域での声かけ運動や、非行防止キャンペーンなど、青少年の健全育成が進められていることが要因と考えられる。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 防犯灯設置・維持管理補助事業

[594]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0401	実施計画	対象
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	防犯施設の整備充実	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(地域住民) 自治会、町内会	自治会、町内会の行う防犯灯の設置、器具取替費用の一部(定額・約1/2)を補助。 ・申請時期:随時 自治会、町内会が管理する防犯灯の維持管理費用の一部(電気代)を補助。 ・8/1現在の灯数に対し2,100円/灯。申請時期:8月下旬 維持管理補助額を改定。 ・令和2年度 2,100円 1,900円 防犯灯数5,759灯 うちLED 4,476灯(LED普及率77.7%)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・自治会、町内会に対して補助金を交付することで、防犯灯の設置が促進され、危険箇所(暗がり)が減少している。  
・犯罪の防止が図られ、住民の安心感が増している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 新設防犯灯の基数	基	62	63	80	102	
	B 防犯灯維持管理基数	基	5,571	5,641	5,680	5,759	
	成果指標	C 防犯灯・街路灯の満足度	%	72.9	77.9	70	
		D 夜間、家の周りを明るくしている市民割合	%	48.2	47.5	60	
事業費 計			21,543	21,732	21,608	19,662	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	21,543	21,732	21,608	19,662

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	成果指標C及びDは、まちづくりアンケート未実施のため、数値未取得。
--------	--	-----------------------------------

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	<p>今後の防犯灯の維持管理の方法について、他市町等の状況も踏まえて検討します。 LED化が進んでいない地区に対するLED化推進の啓発を進めます。</p>		
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

LED化の啓発をすることで、LED化率は70%から77%に順調に伸びている。  
今後の防犯灯の維持管理の方法については、現状を維持しており、具体的な方向性は決まっていない。

# 防犯カメラ設置事業

[1272]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	44-0403	実施計画	対象
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	防犯施設の整備充実	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 自治会、町内会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防犯のために防犯カメラを設置する公共的団体(自治会、町内会)に対し、その設置費用を補助することにより、安全安心なまちづくりを推進し、犯罪が起きにくい生活環境づくりを図る。</li> <li>・「尾張旭市公共的団体による防犯カメラの設置事業補助金要綱」(平成30年4月1日施行)</li> <li>・補助額については、対象となる経費の2分の1以内(上限15万円/1台)</li> <li>・当該年度の予算範囲内。申請は随時受付。</li> <li>・「過去実績」</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「過去実績」</li> <li>27年度 7台：市補助4台、県事業1台、ライオンズクラブ寄付2台</li> <li>28年度 8台：市補助5台、ライオンズクラブ寄付3台</li> <li>29年度 3台：市補助3台</li> <li>30年度 5台：市補助5台(592,000円)</li> <li>R1年度 3台：市補助3台</li> <li>R2年度 16台：市補助9台、愛知県遊技業協同組合7台</li> </ul>
・犯罪の防止が図られ、住民の安心感が増している。 ・犯罪防止のため、自治会、町内会など防犯カメラを設置する公共的団体へ補助を交付することで、防犯カメラの設置が促進され、犯罪発生が減少している。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A 新設防犯カメラの基数	基	5	3	4	16	
	B 防犯カメラの基数(累計)	基	26	38	34	45	
成果指標	C 治安に対する安心感	%	81.2	82.6	80		
	D						
事業費 計			592	432	1,500	1,373	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	592	432	1,500	1,373

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(状況) 成果指標Cは、まちづくりアンケート未実施のため、数値未取得。 (原因)
--------	---	---

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
・防犯カメラの設置が前年度に比べ16台増加し、設置を推進することができた。 他市の「一括管理」について、実施状況を確認した。			



# 交通防犯庶務事務

[974]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	99-0303	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	係の庶務事務 係職員	庁外文書の收受 庁内通知、報告文書処理 財務会計事務 交通防犯係の予算決算に関する事務 交通防犯関係事業の行政評価・人事考課制度に関する事務 会計年度任用職員の管理
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
・係の庶務事務が正確かつ円滑に進んでいる。 ・事務の改善により、庶務事務所要時間が削減されている。	【1,898時間(:1人工)×0.3人工(交通防犯係庶務事務) 567時間】	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
成果指標	事業費 計						
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

## R02年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 少年センター庶務事務

[978]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	99-0304	実施計画	
施策	04	防犯対策の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (02年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	少年センターの職員 少年センターの庶務事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁外文書の收受</li> <li>・庁内通知、報告文書処理</li> <li>・少年センターの予算・決算に関する事務</li> <li>・少年センターの行政評価・人事考課制度に関する事務</li> <li>・嘱託職員の勤務表調整事務</li> <li>・少年センターの備品、消耗品の調達、管理</li> <li>・青少年健全育成推進会議の事務局運営</li> </ul> <p>【1,860時間(:1人工)×0.45人工(少年センター庶務事務) 850時間】</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・少年センターの庶務事務が正確かつ円滑にすすんでいる。  
・事務改善により、庶務事務所要時間が削減されている。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	30年度実績	元年度実績	02年度当初	02年度実績
活動指標	A	時間	558	850		
	B					
成果指標	C	件				
	D	時間				
事業費 計			79	54	55	41
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	79	54	55

## R02年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	
--------	---	--

## R02年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R02年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R02年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-